

一般会員についてのQ&A

Q

一般会員と資格認定会員の違いは何ですか？

A

一般会員……協会認定のFP資格のない会員(CFP® 資格審査試験の受験はできない)。
資格認定会員……協会認定のFP資格のある会員(AFP認定者・CFP® 認定者)。

Q

一般会員はFPとしての活動はできますか？

A

FPとしての活動はできますが、資格認定会員ではないので、AFP認定者・CFP® 認定者と名乗ることはできません。

Q

AFP認定者から一般会員に移行した場合、入会金・年会費は免除になりますか？

A

移行の場合、入会金はかかりませんが、年会費は必要です。
ただし、日本FP協会を退会後、一般会員として再度入会する場合には、入会金が必要です。

Q

AFP認定者が一般会員になった場合、CFP® 資格審査試験の課目合格はどうなりますか？

A

課目合格は、すべて失効となります。
AFP資格の再認定となった場合でも、課目合格は復活しません。

Q

一般会員からAFP認定者に復活することはできますか？

A

AFP資格を喪失された状況等により、日本FP協会が定めるAFP資格の再認定要件のいずれかを満たすことで、AFP資格を復活することができます。
詳しくは「PART7 AFP資格の再認定について」をご覧ください。

- ① 継続教育単位の取得／一般会員移行日から1年以内若しくは2年以内に取得
- ② 2級FP技能検定の受検による合格
- ③ AFP認定研修(技能士課程)の受講による修了(2級FP技能士を取得していることが条件)

再認定要件を
満たせば、
AFP資格を
復活できます。

